

SIGMASHIELD™ 460 LT

シグマシールド 460 LT

説明

2液性 ガラスフレーク強化 ポリアミン ハイソリッド エポキシ樹脂系塗料

特長

- 耐摩耗性及び耐衝撃性に優れている
- 10°C (14°F) まで硬化可能
- 浸食を受けやすいエリアの長期保護
- 防食性に優れている
- 氷海を航行する船舶に適している
- ガラスフレークバリアで水の浸透性が非常に低い
- 多種多様な化学薬品のしびきや垂れに対する耐性

色相及び光沢

- ブラック (他色 (ライトカラー) は受注生産)
- グロス (ツヤ有り)

10°C (50°F)での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.5 kg/l (12.5 lb/US gal)
固形分 (容量)	81 ± 2%
VOC (供給時)	最大 150.0 g/kg (Directive 1999/13/EC, SED) 最大 224.0 g/l (約 1.9 lb/gal)
推奨膜厚	250 - 400 µm (10.0 - 16.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	3.2 m²/l - 250 µm (130 ft²/US gal - 10.0 mils) 2.0 m²/l - 400 µm (81 ft²/US gal - 16.0 mils)
塗装インターバル	最短: 16 時間 最長: 14 日
完全硬化	7 日
貯蔵安定期間	基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

SIGMASHIELD™ 460 LT

シグマシールド 460 LT

推奨素地調整 及び 被塗面温度

被塗面状態

- 適切なプライマー：SIGMACOVER 280またはSIGMAPRIME 200を推奨
- 適合プライマーは乾燥し異物の付着がなく清浄であること
- 氷結温度で表面が凍結していないこと

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は -10°C (14°F) ~ 15°C (59°F)
- 塗装中の環境温度 -10°C (14°F) まで可能であるが、硬化には時間を要し、気温が上昇すれば完全硬化する。
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。
- 塗装中及び硬化中の相対湿度は 85% 以下

使用上の注意

混合比 (容量) : 基剤 : 硬化剤 = 75 : 25 (3:1)

- 5°C (41°F) より高温な塗料が塗装に適しており、適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整の為、さらにシンナーの添加が必要になる
- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下、乾燥の遅延を引き起こす
- 攪拌機で基剤と硬化剤を充分攪拌する
- シンナーは基剤と硬化剤攪拌後、添加すること。
- スプレー機器のフィルターは取り除くこと

熟成時間

なし

可使時間

1 時間 (10°C (50°F))

注意点: 追加データ参照 – 可使時間

エアスプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

5 - 10%、(規定膜厚や塗装条件による)

チップサイズ

1.5 - 2.0 mm (約 0.060 - 0.079 in)

2次圧

0.3 - 0.4 MPa (約 3 - 4 bar; 44 - 58 p.s.i.)



SIGMASHIELD™ 460 LT

シグマシールド 460 LT

エアレススプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 5%、(規定膜厚や塗装条件による)

チップサイズ

約 0.53 - 0.79 mm (0.021 - 0.031 in)

2次圧

19.0 - 22.5 MPa (約 190 - 225 bar; 2756 - 3264 p.s.i.)

刷毛/ローラー塗装

- 刷毛塗装のみ可能
- タッチアップ及び部分的な補修のみ使用可能
- チクソトロピック性のため刷毛で平滑に塗布するのは難しいが性能には影響しない

洗浄用シンナー

THINNER 90-53

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
250 µm (10.0 mils)	3.2 m ² /l (130 ft ² /US gal)
400 µm (16.0 mils)	2.0 m ² /l (81 ft ² /US gal)

注意点: 刷毛塗り最大膜厚: 80 µm (3.1 mils)

DFT 400 µm (16.0 mils) までの塗装インターバル						
重ね塗り塗料	インターバル	-10°C (14°F)	0°C (32°F)	5°C (41°F)	10°C (50°F)	15°C (59°F)
同塗料	最短	3 日	36 時間	28 時間	16 時間	12 時間
	最長	28 日	28 日	28 日	14 日	7 日

注意点: 被塗面は乾燥しチョーキング及び異物等の付着がなく清浄であること

SIGMASHIELD™ 460 LT

シグマシールド 460 LT

DFT 400 μm (16.0 mils) までの硬化時間		
被塗面温度	ハンドリング可能	漲水まで
-10°C (14°F)	3 日	N/A
0°C (32°F)	36 時間	18 日
5°C (41°F)	28 時間	10 日
10°C (50°F)	16 時間	7 日
15°C (59°F)	12 時間	5 日

注意点: 塗装中及び硬化中は充分換気すること。(INFORMATION SHEET 1433 及び 1434 参照)

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
5°C (41°F)	2 時間
10°C (50°F)	1 時間

安全予防策

- 塗料と推奨シンナーについてはINFORMATION SHEET の1430, 1431 及び製品安全データシート(SDS) を参照。
- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。

しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

換算表	INFORMATION SHEET	1410
プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411
安全対応	INFORMATION SHEET	1430
閉鎖環境での安全と健康安全、爆発危険性 - 毒性	INFORMATION SHEET	1431
閉鎖環境での安全作業	INFORMATION SHEET	1433
換気方法	INFORMATION SHEET	1434
鋼板の洗浄と除錆	INFORMATION SHEET	1490
鉱物性研磨材の仕様	INFORMATION SHEET	1491
相対湿度 - 被塗面温度 - 環境温度	INFORMATION SHEET	1650

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づかない請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面で行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に、商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていることを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。



SIGMASHIELD™ 460 LT

シグマシールド 460 LT

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な(過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく)損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

